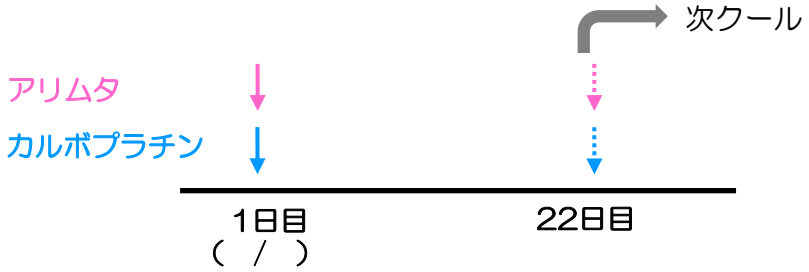
# レジメンと主な副作用の指導内容

## ☆ *治療スケジュール（PEM+CBDCA）*

下記の治療を3週間ごとに繰り返します。




## ☆ *治療に使うお薬について*

| | 時間 | お薬の名前 | お薬の作用 |
|---|---|---|---|
| ① | 20分 | **アロキシ**バッグ　0.75　mg/袋<br>**デキサメタゾン**　9.9　mg | 吐き気予防<br>アレルギー予防<br>皮疹予防 |
| ② | 10分 | アリムタ　【500mg/m²】mg<br>生理食塩液　100ml | 抗腫瘍剤 |
| ③ | 1時間 | カルボプラチン　【AUC=5】mg<br>5%ブドウ糖液　250ml | 抗腫瘍剤 |

副作用を軽減させるために、**フォリアミン**（毎日服用）と
**メチコバール**（9週間に1回筋肉注射）も使います。

## ☆ *副作用について*

〇自覚症状として現れやすいもの

- **アレルギー反応　（カルボプラチン点滴中～）**
  さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、すぐにお知らせください。
- **吐き気　（当日～）**
- **味覚異常、臭覚過敏　（当日～）**
- **便秘　（当日～）**
- **発熱、皮疹　（当日～）**
  38℃以上の発熱時や、全身に広がる皮疹が出現した場合は受診してください。
- **口内炎　（1～2週間ごろ）**
  普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。
- **下痢**
  腹痛や１日４回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

〇自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

- **骨髄抑制　（1～2週間ごろ）**
  白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。
  →白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。
  →赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

## ☆*注意事項*

※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。
※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

大阪赤十字病院　薬剤部